

令和3年度 子宮頸がん検診従事者講習会 (Zoom) 開催要領

1 目的

子宮頸がん検診事業を円滑に推進するため、子宮頸がん領域 LBC の見方・とらえかたについて学ぶとともに、検診従事者の確保ならびに資質向上をめざして、子宮細胞診検査における判定困難例等の検討により細胞診検査の精度の統一を図ることを目的として講習会を開催する。

2 主催

滋賀県・公益財団法人滋賀県健康づくり財団 (滋賀県がん検診精度管理事業事務局)
滋賀県がん検診検討会子宮頸がん部会

3 共催

滋賀県産科婦人科医会
滋賀県臨床細胞学会
公益社団法人滋賀県臨床検査技師会

4 対象者

子宮頸がん検診に従事している、もしくは従事される予定の医師・細胞検査士・臨床検査技師等、
子宮頸がん検診事業を担当する市町の保健師 等

5 開催日時および開催場所

令和4年1月15日(土) 14:00~15:25 (受付開始 13:30)

Zoom (本部: 滋賀県健康づくり財団会議室)

※Zoom講習会に付、通信環境600kbps(上り/下り)、カメラ付きPC(マイク、スピーカー)が必須です。

お申し込みの際は講習会(Zoom)参加メールアドレスをお忘れなく。

6 プログラム内容および講師

挨拶

14:00~

滋賀県がん精度管理事業がん検診検討会子宮頸がん部会 部会長 高橋 健太郎

講演

14:05~14:35

演題: 「令和2年度子宮頸がん検診実施状況」

講師: 滋賀県がん精度管理事業がん検診検討会子宮頸がん部会 部会長 高橋 健太郎 先生

講演

14:35~15:25

演題: 「従来法と LBC 法における子宮内膜細胞診像の比較」

講師: 大阪府済生会野江病院 病理診断科 小椋 聖子 先生

座長: 滋賀県がん精度管理事業がん検診検討会子宮頸がん部会 部会長 高橋 健太郎

7 申し込み方法および参加費

参加申込書により FAX もしくは、ホームページより Email にて事前申し込み

参加費無料 定員 80 名

8 その他

日本医師会生涯教育制度指定講習会 1.0 単位 (CC:7-1.0 単位)